

見どころ案内

今週の

見どころ案内
掲載植物

現場にはこの表示
がしてあります。

展示会のご案内

- ① 展示資料館 (4/15~6/7)
特別企画展「牧野富太郎と広島」
- ② 展示温室
春の洋ラン展 (4/29~5/7)
セッコク・長生蘭展
(5/9~5/14)
- ③ 屋外展示場 (4/29~5/7)
クレマチス展

シラン (ラン科)

ランのなかまですが、とても丈夫な植物で、園内でも様々な場所で群生しています。花の色が紅紫色をしているので、紫蘭(しらん)と呼ばれます。

バラ (バラ科)

多くのバラが咲き始めています。バラ園ガイドマップ(バラ園内に設置)を手にご観賞ください。

ヒスイカズラ (マメ科)

フィリピン原産。宝石のように美しい、ヒスイ色の花が見頃。

ムベ (アケビ科)

花は薄い黄色で細長く、バナナを剥いたようになります。芳香もあります。アケビと違い、実が熟しても割れません。

G7花壇

G7広島サミットを記念し、各国ゆかりの植物を集めています。

エンコウソウ (キンポウゲ科)

花がにゆうっと伸びた茎の先についている様が「猿猴(えんこう。この場合手長猿のこと)」を思わせることから名付けられました。

ミヤマキリシマ (ツツジ科)

九州各地の山(九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山など)に群生する低木。葉や花は小型で、庭木や鉢植えにもします。

ジキタリス (オオバコ科)

地中海沿岸~ヨーロッパ北部原産。花の形から別名はキツネノデブクロ。

キソケイ (モクセイ科)

黄色の花が咲いています。ヒマラヤ原産。ソケイはジャスミンの別名。同属ですが、香りはありません。

